

2018. 最終号

花と縁と若者の住む
互いに支え合う心豊かなまち

南天の花

だじり

とのり

最終号

2018年2月発行

くしあみ家

〒319-3526

茨城県久慈郡大子町

大子866

大子町役場まちづくり課内

Tel: 0295-72-1131

編集責任者 おま

でえこの

茶

「昭和の熱い
住民投票」

「だじり」

「南天の花」

「おま」



（大子町）
でえこの町の産業を象徴する花「茶」。茨城県で最初（大子町）にてえこので繁殖が見られた鳥「オシドリ」。そして、町の木「ブナ」。町の木が決まったのは、花や鳥より10年以上も昔で、昭和40年頃。その時、熱い（あつ）でえこの『町の木』を決める住民投票があったんだって。



当時の接戦相手の候補木は、町の産業の中心だったスギ、ヒノキ。それからマツ、ケヤキ、ブナの5つ。この中で唯一ブナは産業に関係のねえ自然の象徴として候補にあがったんだってさ。当時は、10円葉書一枚が投票権で1人が何票でも票を入れられたらしい。その住民投票の結果、見事ブナが当選したんだって！

「1人が1票制」ということで、再び仕切りの直された住民投票。2度目の結果は、なんと、再びブナ！ブナは2度とも最高票を獲得したんだって。すげーなやー！

でもよ、でえこのブナは八溝山の一部にあんだだけだっぺ。なんで町の木がブナ？
なんでも、でえこ（大子町）のちや、北の特徴い（大きい）葉のブナと、南の特徴のちんこい（小さい）葉のブナ二つが混在してんだと。ブナはでえこの風土を表す象徴だったんだっぺな。



2018. 最終 今更本当にあんがぢゅ!

品種はとちおとめ。
サイズ別で、500円から取り扱ってる!



かっちゃん農園
茨城県久慈郡大子町
芦野倉大子西中学校入口
090-5191-5347
営業時間 13:30~19:00

「大人になったら農業を継ぐ。」
でえごで生まれ育ち、活き活きと畑をやる
大人達に囲まれてたら、その姿がいつしか
かっちゃんの目標になったらいい。
親と違う作物、周りであんまりやってね
え作物に挑戦したかったこともあり、田ん
ぼのあった土地を借りて5、6年前に3
棟のいちごハウスを建てた。今じゃロコミ
で広がり地元の人らに評判なんだっぺ!
これからまた土地を借り、ハウスも
増築して将来はお客さんともっと
交流できる農園にしていくなが、
かっちゃんの夢なんだっぺ!



でえごの 大地を創る人



高倉牧場で生まれた子牛の福夫くん。
主人がきたらすぐ寄っていくぞ。

「でえごに住んで4年目。」「生き物を扱う
仕事がしたい!」ってことで牛飼いを目
指し町に移り住んだ若夫婦。
平成21年に第1回新規繁殖和牛経営
入門講座に参加して、そこから、でえごの
畜産家達がいろんなことを教えてくれた
のが町に移住したきつかけなんだって。
家も土地も何もねえ中で始まり、
市場で5頭の母牛を仕入れて育て、子牛
を繁殖し、今では全部で23頭に。
牛達はみんな高倉さん大好きで近づく
と歓迎。ペロペロがとまらねえ♪
でえごは常陸牛のふるさと。3割の常
陸牛がこの地で生まれ巣立ってくんだ。

おれが大人に
なったら、
いつか紙を
送っと!



今更本当と奥の意だに裡り
を讀んで来てあんがぢゅ!
今回でイ更いは最後になけど
みんなにでえごのよけが伝え
られてたらいがるハナアロ
またまたいつか会うべ!

くじたみ
奥久慈便 検索

お問い合わせ kujitami@gmail.com